教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
工業	課題研究	4	3	機械科・必履修

科目の概要	ひとつの課題に対して研究していくと新たな課題が生まれることがあるが、最後まで自らの工夫で解決していき、成果を上げるまで課題に対して取り組んでいく。 朝の学習を通じて、基礎学力の向上、進路学習も取り入れます。			
学習目標	ものづくりに関する課題を設定し、実際のものづくりを通して専門的な知識と技術の進化、総合化を図る。また、同時に問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を身につける。			
教科書	なし			
副教材等	※朝学においては基礎学力教材等、必要に応じて利用する予定です。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	ものづくりに対して関心を持ち、意欲的に取り組むとともに創造的、実践的な態度を身につける。	各分野に関する作業技術を身につけ、工業の発展や現在社会におけるものづくりの意義や役割を理解する。	ものづくりの各分野に関する役割を理解し技術を身に付ける。安全や環境に配慮し実際の仕事を合理的にする。	ものづくりに関する基本と役割を理解し、知識と技能を身につけ合理的な考えで追求発展させる。今後見通しを立てて構想を練る。
評価の方法	学期毎に評価の観点に従って評価する。 発表方法や発表内容も評価の対象とする。 朝の学習において、使用教材に応じて行われた試験結果等も評価対象に含める。			
担当者より（注意事項等）	班（グループ）で相談して課題を決定し、１年間を通して研究を深めます。他者と協同して研究を進めることで、望ましい人間関係の形成を図ります。最後に１年間の様子をまとめ、発表原稿を作り、報告会で発表します。			

◎年間学習計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月
作品製作・調査・研究・実習・資格取得など (朝学:基礎学習、進路学習など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
研究報告書作成・研究発表準備 (朝学:基礎学習など)									○	○